

# 大隅地域感染症情報 2018

第51週報（12月17日～12月23日）  
大隅地域振興局保健福祉環境部

## ○定点医療機関からの定点当たり報告数

- ・インフルエンザについて、鹿屋保健所管内、志布志保健所管内共に流行開始の目安である定点あたり報告1.0を上回っています。
- ・志布志保健所管内の水痘が、引き続き高いレベルで推移しています。

疾病	警報レベル 開始/終息 基準値	注意報 基準値	鹿屋保健所管内推移				志布志保健所管内推移				大隅全体	県全体
			48週	49週	50週	51週	48週	49週	50週	51週	51週	50週
インフルエンザ	30.00/10.00	10.00	1.13	0.75	1.88	6.25	0.20	1.80	2.80	4.80	5.69	4.26
RSウイルス感染症	-	-	0.00	0.20	0.20	0.20	0.00	0.67	0.00	0.00	0.13	0.22
咽頭結膜熱	3.00/1.00	-	1.20	1.80	1.80	1.40	0.33	0.33	0.00	0.00	0.88	1.83
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00/4.00	-	0.60	0.80	2.00	2.80	0.33	1.67	1.00	1.33	2.25	3.46
感染性胃腸炎	20.00/12.00	-	14.40	15.40	11.00	14.40	7.67	12.00	6.33	8.00	12.00	8.93
水痘	2.00/1.00	1.00	0.60	0.60	0.40	0.40	1.67	1.33	2.33	1.67	0.88	0.67
手足口病	5.00/2.00	-	0.00	0.80	0.20	0.00	0.33	0.00	0.00	0.00	0.00	0.09
伝染性紅斑	2.00/1.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.33	0.13	0.13
突発性発疹	-	-	1.20	0.40	1.00	0.00	0.00	0.00	0.67	0.00	0.00	0.48
ヘルパンギーナ	6.00/2.00	-	0.20	0.00	0.00	0.00	0.67	0.00	0.00	0.00	0.00	0.13
流行性耳下腺炎	6.00/2.00	3.00	0.40	0.20	0.20	0.80	0.67	0.33	0.00	0.33	0.63	0.17
急性出血性結膜熱	1.00/0.1	-	0.00	0.00	0.00	0.00						-
流行性角結膜炎	8.00/4.00	-	2.00	2.00	0.00	3.00						2.14
基幹定点疾患			0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		

■ 警報基準値以上      ■ 注意報基準値以上

## ○感染性胃腸炎について

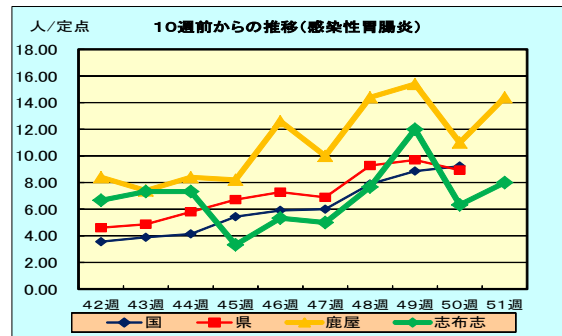
【 警報開始基準値 20.0, 警報終息基準値 12.0 】

(感染性胃腸炎一図1) ※第51週は鹿屋・志布志のみ掲載

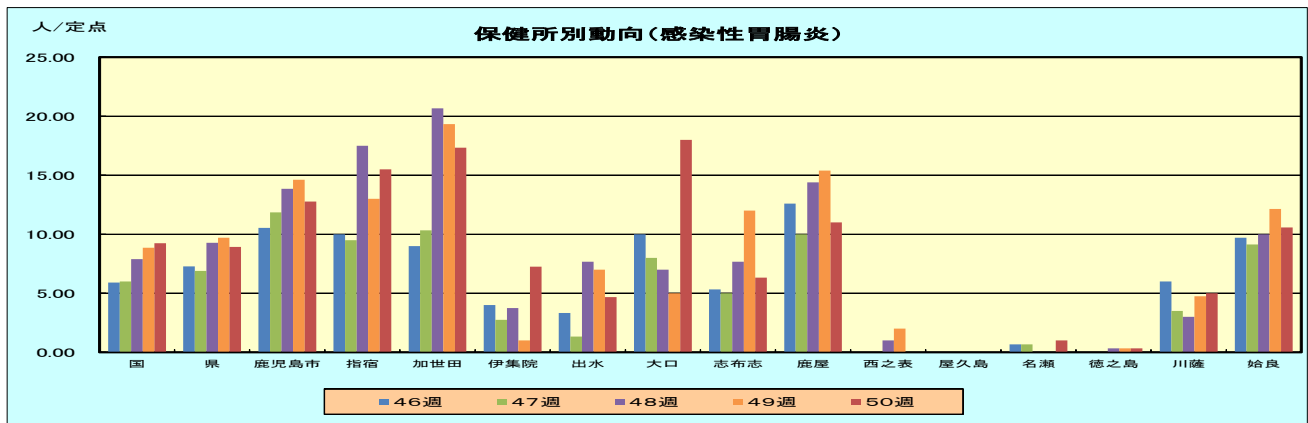
感染性胃腸炎の発生状況は、  
鹿屋保健所管内からは72名（定点あたり報告14.40）  
の報告がありました。

志布志保健所管内からは24名（定点あたり報告数  
8.00）の報告がありました。

年齢別では、10～14歳が最多でした。



(感染性胃腸炎一図2) 県内保健所別感染性胃腸炎報告



## ○インフルエンザについて

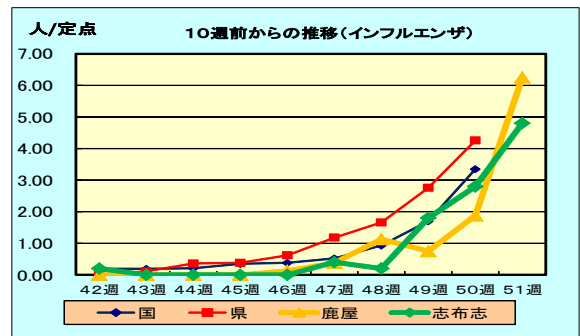
【 警報開始基準値 30.0, 警報終息基準値 10.0, 注意報基準値 10.0 】

(インフルエンザ一図1) ※第51週は鹿屋・志布志のみ掲載

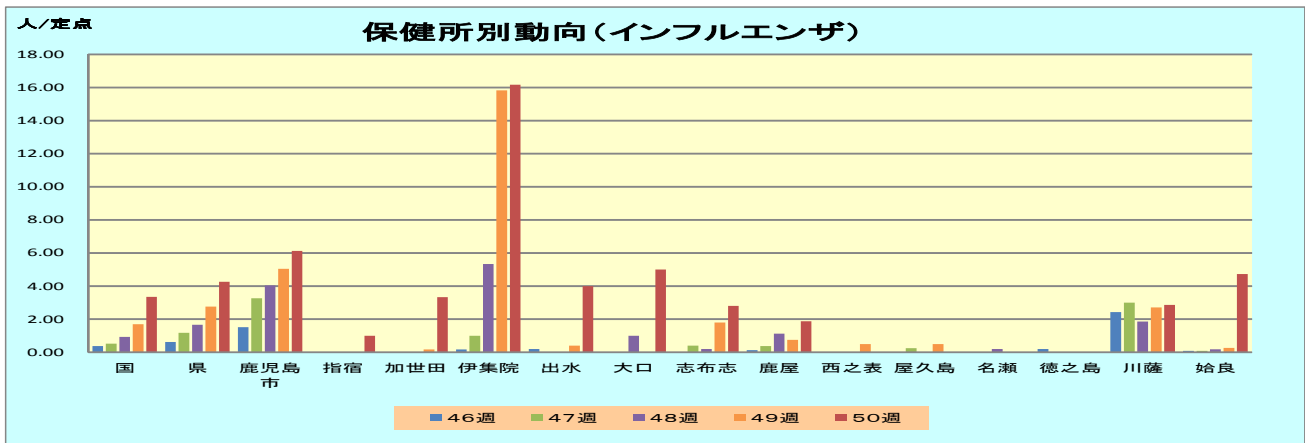
インフルエンザの発生状況は、  
鹿屋保健所管内からは50名(定点当たり報告 6.25)  
の報告がありました。

志布志保健所管内からは24名(定点当たり報告  
4.80)の報告がありました。

年齢別では、10～14歳が最多でした。



(インフルエンザ一図2) 県内保健所別インフルエンザ報告



## インフルエンザを予防しましょう

インフルエンザは例年年明けの1月頃に流行のピークを迎えます。  
年末年始に人混みに入る機会も増えると思いますので、感染予防、まん延防止のため  
にも、次のような事に心がけてください。

### 【インフルエンザを予防するには】

- ・流行前に予防接種を受けましょう
- ・十分な栄養と睡眠をとりましょう
- ・外出後には手洗い・うがいをする習慣をつけましょう
- ・室内は乾燥させないようにしましょう(湿度50～60%位が適切です)



### 【インフルエンザにかかったら】

- ・早めに医療機関を受診し、治療を受けましょう  
受診の際は、周りの人にうつさないようマスクをつけることが大切です
- ・安静にして、しっかり休養をとりましょう

咳エチケットでうつさない! ひろめない!

インフルエンザの感染経路である飛沫感染の予防のために、咳エチケットを身につけま  
しょう。

\*咳やくしゃみの症状がある場合は、マスクを正しく着用します。

\*咳やくしゃみをするときは、ティッシュなどで口と鼻を押さえ、他の人から顔を背けて  
2m以上離れます。ティッシュがない場合は、手ではなく、周囲に触れにくい曲げたひじ  
のあたりで口を鼻をふさぎましょう。

\*鼻水や痰はティッシュに出し、すぐにふた付きのゴミ箱に捨てましょう。